

## 火力の迫力を実感！富士総合火力演習見学ツアー実施

神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 近藤一空尉）は8月24日（土）、入隊予定者、受験予定者、保護者ら200名を陸上自衛隊富士総合火力演習の予行演習見学ツアーへ招待した。

参加者たちはマイクロバスに乗車し一路、富士山ふもとの会場を目指した。車中では自衛隊を目指す者同士、自己紹介をしたり、情報交換をしたりと和気あいあいと賑やかな移動となった。

会場に到着すると「わあ、広いですね」と参加者たちは一様に驚いていた。装備紹介の前段演習が始まると、火砲の射撃準備を素早く行う隊員たちや10式戦車のスラローム走行を目の当たりにして「すごい！」と歓声が上がった。轟音に驚きながらも、コブラやチャヌークの航空機登場にも見入っていた。また、新たに配備予定の19式装輪自走155mm榴弾砲がお目見えすると「新しい装備も見られるのですか！」と興奮した様子だった。島嶼防衛をシナリオとする後段演習が始まると、サイバー戦対応の場面でドローンが登場したり、水陸機動団が登場したりと最新の防衛体制を見ることができた。ヘリから空挺団がパラシュート降下してくる姿を見た参加者からは「かっこいいなあ」と声漏れた。保護者からは「貴重な体験ありがとうございます。息子に自衛官になってもらいたい」と嬉しい言葉を頂けた。

市ヶ尾募集案内所は「陸上自衛隊の総合火力演習を間近に体感してもらえたことは、自衛隊の理解と受験意欲向上につながられたと感じた。これからも受験者、保護者に寄り添い、多くの入隊者を獲得していきたい。」としている。



広大な演習会場前で記念撮影

## 横須賀教育隊で一般海曹候補生課程・練習員課程修業式 「短い期間で立派になった！」

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原一陸尉）は、8月27日（火）海上自衛隊横須賀教育隊で実施された一般海曹候補生課程と練習員課程の「夏季修業式」を見学し、同所において志願から入隊まで担当した長田樹輔2海士と永野絵2海士の2名と面会した。

当日は、自衛隊横浜中央募集相談委員会の栗原俊司会長と長田隊員の出身校である武相高校（横浜市）の小間章仁教諭も見学に訪れ、修業する隊員に直接会って激励した。式典に参加した他の保護者も、指揮官の号令で一糸乱れぬ隊員の動作に、驚かされている様子だった。

小間教諭も長田隊員の凛々しい制服姿を見て「短い教育期間にすいぶん立派になるものだね」と感想を述べられた。また長田隊員が水泳記録会で50m自由形と50mバタフライで学生新記録を出す等、課程教育で優秀な成績を収め修業式で表彰される姿を見ると更に感動されている様子だった。

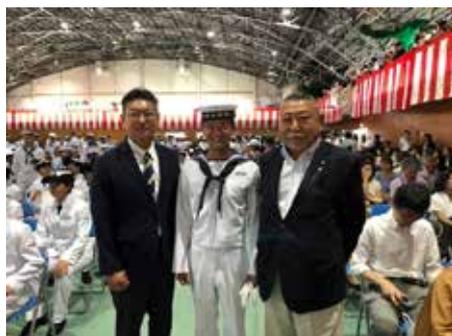
横浜中央募集案内所は、「今後も学校及び協力者と連携するとともに、隊員や入隊予定者の意欲の向上に貢献し、各種成果につないでいきたい」としている。



長田2海士（左）と担当広報官の石村曹長



迷彩服試着コーナー



長田2海士の激励に訪れた栗原募集相談委員会（右）と小間教諭（左）



修業する同期とポーズを決める永野2海士（右）